

第4回運営チーム会議について

議論できたこと

○ 連続公開講座運営方法

- ・ デジタル技術を活用した講座の実施
県関係部署と調整し、ユーストリーム配信を実施する。
- ・ 広報手段
県ホームページのトップにバナーを設置し、アクセスしやすくするとともに、既存のフェイスブック「カワセミ」については公開講座の運営チームとは直接関わりないことを明記した。
- ・ 広報あいち以外にチラシを作成、配布。
- ・ 県（事務局）の公式フェイスブックについては、情報発信形式での立ち上げを検討する。

○ 公開講座の目標

- ・ ダムに関する公正な情報を入手可能な状況に設置する
「なぜ知らせるのか」
 - 税支出に対する理解促進（広義：県民）
 - 生活に関わる水環境への理解（狭義：東三河地域住民）
「広く県民に知らせるには」
 - 直接情報（講演会場）
 - 映像情報（ユーストリーム、ユーチューブ）
「公平性の確保」
 - チーム会議の公開

○ 第1回公開講座について

- ・ テーマ：「とよがわ流域ってなに？」
- ・ 日時：7月28日（土）午後1時10分～午後4時
- ・ 場所：愛知大学豊橋キャンパス「記念会館小講堂」
（申込者数に応じて会場を決定）
- ・ 講師：藤田佳久氏（愛知大学名誉教授）
蔵治光一郎氏（東京大学演習林生態水文学研究所長）
- ・ 全体司会：戸田リーダー
講座のコーディネーターは、井上委員
- ・ サイドイベントについては、休憩時間に蜆のみそ汁とおにぎりを配付することとし、会場との調整を行う。

○ 配布資料について

- ・ 当日資料配布を希望する団体については、事前に事務局に申出。
- ・ 講演で必要と判断されるものについては、コーディネーターを通じて事務局へ指示。
- ・ チラシは、第1回担当委員と事務局で相談しながら作成する。
- ・ 質問シート、振り返りシートは、コーディネーターに一任する。

○ 第2回公開講座について

- ・ テーマ：「設楽ダムは何のため？（仮）」
- ・ 日時：9月1，22日又は10月6日
- ・ 場所：名古屋地区

○ 次回運営チーム会議

- ・ 日時：7月28日（土）午前
- ・ 場所：愛知大学

議論できなかったこと

- 必要な専門性に対応した外部意見の導入（要綱改正）
- 第2回公開講座について
 - ・ 日時、場所、講師の決定